



武藏野市

武藏野市は、都心から約20km西方にあり、東京都23区と多摩地域をつなぐ位置にあります。かつては、人々の生活と農地、屋敷林・雑木林が溶け込む風景が広がっていました。戦後の人団増加に伴い、住宅地が増加し、全国でも人口密度の高い都市のひとつとなりましたが、現在でも歴史を感じる緑や水辺が見られるなど、多様な緑を有しています。

道路の緑

サクラ並木などの街路樹は、自然樹形(※1)を大切にした維持管理を行っており、低木や地被・花などとともに緑豊かな街並を形成しています。また、定期的に樹木医による診断を実施し、更新や定期的な点検・剪定を行い、保全を進めています。道路整備の際には、新たな緑を創出し、美しい道路景観と緑のネットワークづくりを進めています。



境南通りのケヤキ並木



中央通りのサクラ並木

(※1)自然樹形とは、それぞれの樹種が本来もっている樹形のこと。本市ではこの自然樹形を極力活かした剪定を行っています。

住宅地の緑

武藏野市の大部分を占める住宅地は、花や庭木が植えられ、暮らしている人々の温かみを感じることができます。緑豊かな街並づくりとして、道路に接する部分に新たな緑化を行う際の助成やお子さんの誕生・新築を記念する苗木の配布、保存樹木所有者に対する維持管理の支援などにより緑化を推進しています。



住宅の緑で彩られている
良好な街並み



ベランダの花と緑によって
形成された良好な街並み

～「緑の基本計画2019」改定に向けて～

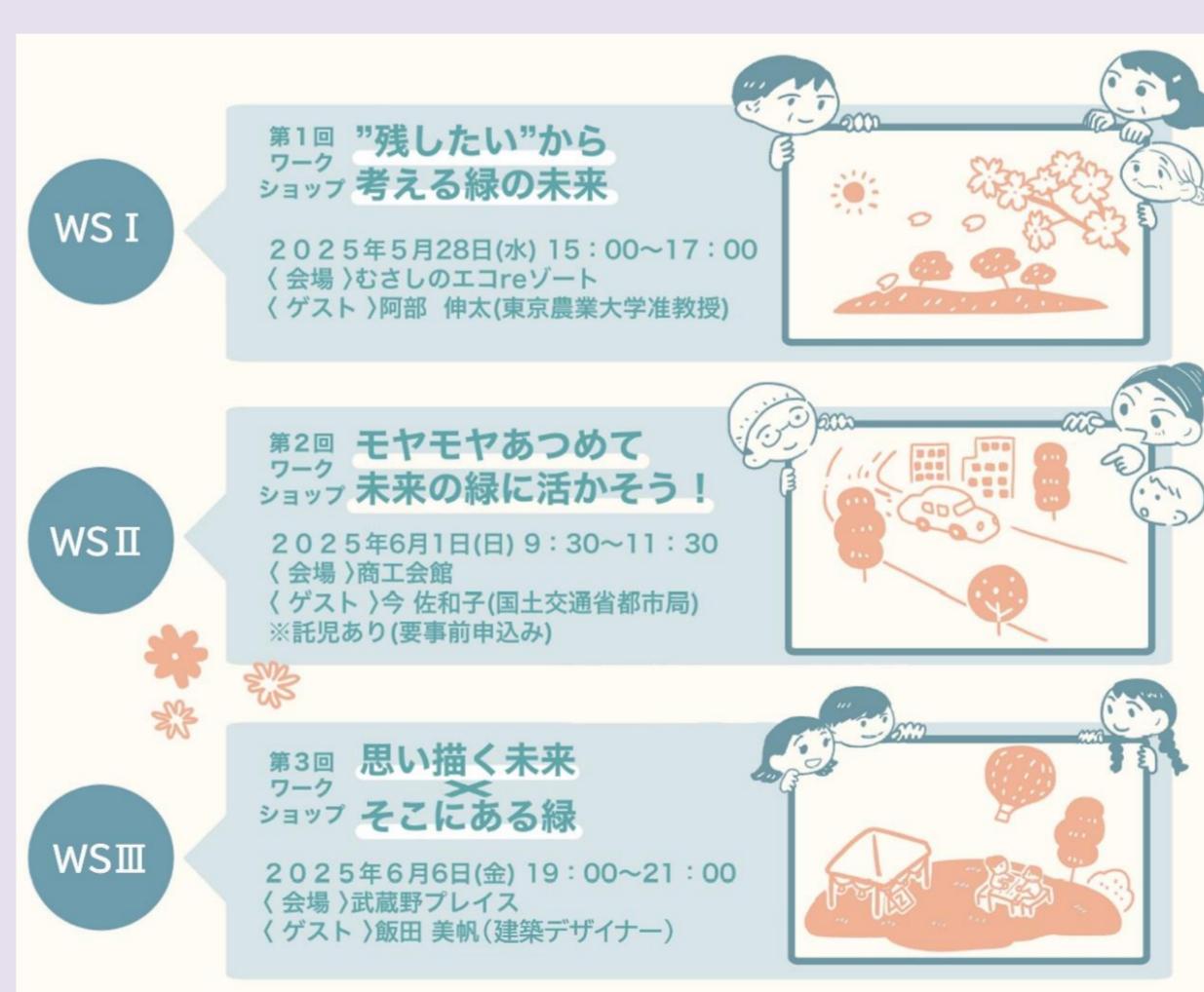
武藏野市では、令和元年に「緑の基本計画2019」を策定し、緑豊かなまちづくりを推進しています。

令和7年には、令和9年の計画改定に向けて市民意見を幅広く取り入れるために、「緑化市民会議」を実施いたしました。全3回のワークショップを行い、様々な年齢層の市民の皆様からご意見をいただきました。

いただいたご意見は武藏野市の緑の将来像として計画に反映し、市民の共有財産である緑を守り育て、次世代に継承していく取り組みを行っていきます。

武藏野市公式ホームページ
からご覧いただけます

武藏野市 緑の基本計画



ワークショップ開催内容



緑化市民会議クロージング展示の様子